

(対象事業：芸術拠点形成事業（展覧会事業等支援）)

事業名：アジア楽市楽座 2005

事業者名：アジア楽市楽座実行委員会

連携事業館名：なし

住所：福岡市博多区下川端町 3-1

リバレインセンタービル 7・8 階

福岡アジア美術館内

TEL：092-263-1100

FAX：092-263-1105

HP アドレス：http://faam.city.fukuoka.jp/



#### ①施設概要

福岡アジア美術館、イニミニマニモ 8953 博多リバレイン、博多リバレイン管理（株）、（財）福岡市文化芸術振興財団、博多リバレイン専門店振興会から、アジア楽市楽座実行委員会を組織。

#### ②事業の意図目的

本事業は、普段接する機会の少ないアジアのアートと文化を身近に親しんでもらうために、毎年 3 月に開催している市民交流イベントで、アジアと日本の美術作家によるワークショップやパフォーマンス、フリーマーケットなどを通じて、美術館が従来おこなってきた市民への教育普及活動のみならず、地域や市民との交流を積極的にはかるものである。

#### ③事業概要

会場：博多リバレイン アトリウムガーデン（5 階）

プログラム内容

- ①アジア・アート・フリーマーケット：「アジア」と「アート」をキーワードに地元の美術作家約 50 組がオリジナリティの高いグッズ等を販売する。
- ②ワークショップ：ネパール、インド、タイの美術作家、ならびに福岡、大分、熊本、東京在住の日本人美術作家、計 11 組によるアートに親しむワークショップ（大まかには実技講座の意）。
- ③パフォーマンス：葛筆を使った書のパフォーマンスと、普段は楽器として使用しない日用品や器具などを使った音楽パフォーマンス。
- ④ライブ・コンサート：世界的に活躍する竹の音楽家、柴田旺山率いる OZAN & バンブーシンフォニアの自然派コンサート。

#### ④事業の製作物及び報告書等

事業の製作物 テキスト ワークシート その他（ A3 チラシ〈両面カラー〉 ）  
作成した報告書等

ビデオ （ なし ）  
冊 子 （ なし ）  
その他 （ なし ）

#### ⑤参加者状況

参加者人数 延べ 200 人

内 訳 参加者 100 人 来場者 100 人

### (1) 事業の実施状況について

20日午前11時に開催するはずであった「アジア楽市楽座 2005 アートで遊ばん？」は、同日午前10時53分に発生した「福岡県西方沖地震」によって中止を余儀なくされた。以下は中止に至った経緯。

3月20日(日)

8:00～ 会場への搬入、作品等の設置をおこなう。

10:53 「福岡県西方沖地震」発生。会場が5階であったため、非常に強い揺れが10秒程度続いた。「アジア楽市楽座 2005」の開催を遅らせる。

12:00 このときまでに会場となった博多リバレイン全館に撤去命令が出る。  
「アジア楽市楽座 2005」の中止が決定された。

14:00 一時的に入館が許可され、参加者の持ち物等が搬出された。



会場バナー



地震後の様子(来場者たち)

### (2) 地域との連携について

チラシ、HP、雑誌、テレビ等を通じて、広く一般市民に告知したほか、各小学校区の子ども会や NPO 子ども劇場などを個別で回り、ワークショップへの参加を呼びかけた。

### (3) 成果物について

なし

### (4) 参加者の反応

この日のためにずっと準備してきたので、開催直前に地震で中止となったことには、参加者は皆、非常に落胆していた。

#### (5) 芸術拠点形成事業を実施したことによる効果

残念ながら福岡県西方沖地震によって開催することはできなかったが、準備段階から開催直前に至るまで、実に幅広い方々と協力しながら事業を進めることができた。

ネパール、インド、タイといった海外の美術作家から福岡、大分、熊本、東京に住む日本の美術作家、音楽家、書道家、そして、日頃発表する場をもたない一般の方々。こうした幅広い数多くの方々に参加していただくことができ、主催者として本当に貴重な経験となった。開催することはできなかったが、当日は参加者が集まり、ささやかな「交流の場」も提供することができた。

さらに、この事業への参加を呼びかけるために、地域の子ども会や文化団体の方々と話し合ったことで、新たなネットワークを形成する端緒となった。